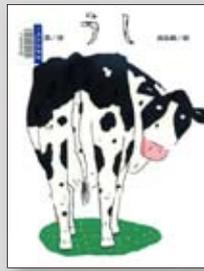


新刊案内



「すっぱりめがね」
藤村賢志



「うし」
詩／内田麟太郎
絵／高島純

禅とマインドフルネス ----- 井上憲一
モノと技術の古代史 陶芸編 ----- 小林正史
御社の働き方改革、ここが間違ってます！ -- 白河桃子
心を操る寄生生物 ----- キャスリン・マコーリフ

本当に似合う服に出会える魔法のルール -- 二神弓子
ミュージアムの女 ----- 宇佐江みつこ
大人のための国語ゼミ ----- 野矢茂樹



「書道」

あなたが最後に筆で文字を書いたのはいつでしょうか。学校の授業や書き初めの宿題以来していないという方もいれば、毎年の年賀状でも筆を執る、趣味の絵葉書に一筆添える、といった方もいるでしょう。今月は、日本の生活になじみ深いようでも身近とも言いがたい、書道に親しむための本を紹介いたします。

飯島英雄『常用漢字手習い帖 1』。常用漢字2136文字の毛筆・硬筆の字のバランスを、大きな見本で紹介するこの本は、基礎を大事にしたい方にうってつけです。行書や草書の字体も掲載されており、より芸術的なお手本から学ぶこともできます。

福山秀直・青山浩之『脳トレ書道のススメ』。一画一画完成イメージを膨らませながら文字と向き合う書道は、パソコンやスマートフォンなどの便利なツールに慣れた現代人にとって、とても刺激的な動作の一つと言えます。脳科学の視点から書道の魅力を語ったこの本は、健康的で楽しい趣味を見つけたという方にお薦めです。

名児耶明二監修『日本の書 古代から江戸時代まで』。お手本として、また心の栄養として歴史的な名筆を鑑賞するのも良いものです。数多くの書状や写経などの作品を掲載した本書は、書の歴史とともに素朴な疑問に答えるQ&Aも書き備えた、鑑賞の入門書としてぴったりの一冊です。

12月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、22日(金)
25日(月)、28日(木)～31日(日)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時
図書館は無料で利用できます。

お知らせ

図書館の新規利用登録をする際は、氏名および住所が確認できる身分証をお持ちください。登録が済みますと、利用カードを発行します。このカードにて、本の貸し出し（一人につき10冊まで、2週間の貸し出し可）、学習席やインターネット端末利用の受け付けをします。利用の際は、1階カウンターにて利用カードの提示をお願いします。